

週間市場レポート

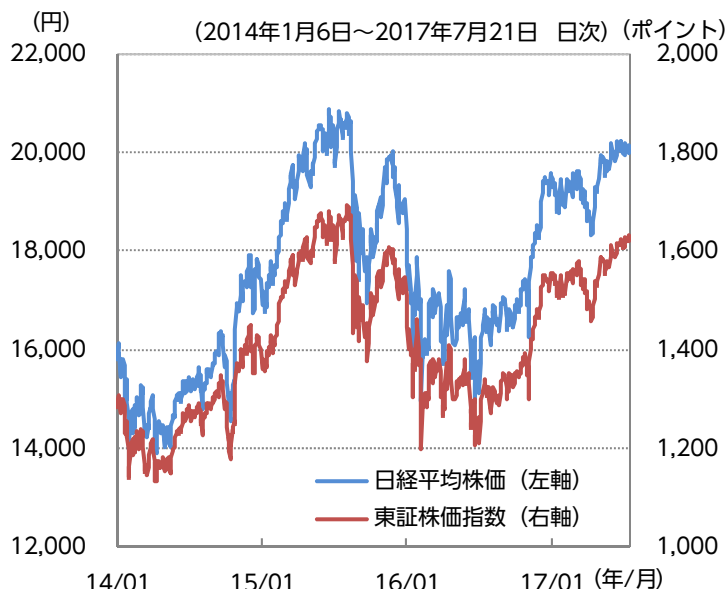
(2017年7月17日～7月21日)

(1) 日本の株式・債券市場

株式市場の動き

■ 先週の日本株式市場（日経平均株価）は、前週末比で小幅に下落となりました。週初は、3営業日ぶりに反落し6営業日ぶりに2万円の大台を割り込みました。20日（木）に日銀が金融政策決定会合において金融緩和の継続を決めると続伸したものの、週末は前日に米国株が反落したのに加え、円高基調で投資家心理が悪化したことを受け前日比で下落しました。（週末引け値：20,099.75円）

■ 週間では、日経平均株価は0.09%の下落、東証株価指数は0.28%の上昇でした。

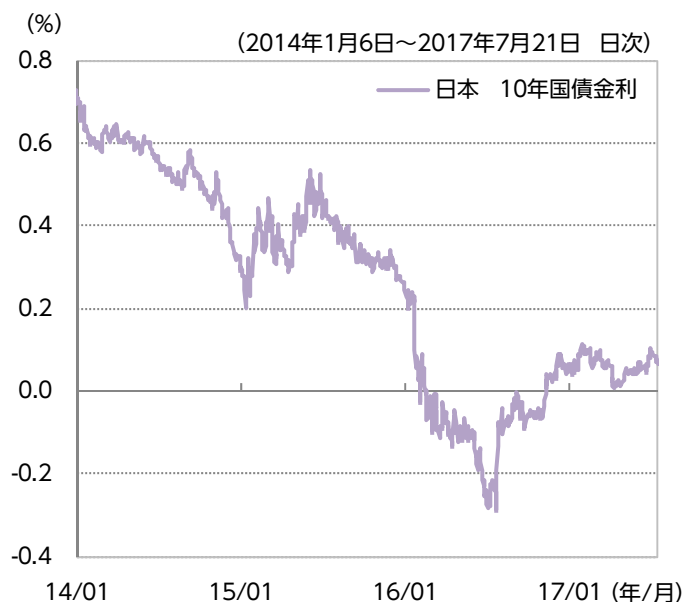


出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

債券市場の動き

■ 先週の日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比で概ね横ばいとなりました。週内に日銀による国債買い入れオペが予定されておらず、週を通じて取引は低調となりました。20日に欧州準備銀行（ECB）理事会の結果発表とドラキ総裁の会見を控え様子見ムードから横ばい圏で推移したものの、財務省が実施した流動性供給入札の順調な結果と受け、週末は前日比で小幅に下落となりました（価格は上昇）。（週末引け値：0.067%）

■ 週間では、0.016%の下落となりました。



出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧めするものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

(2) 米国の株式市場

市場の動き

- 先週の米国株式市場（NYダウ）は、前週末比で小幅に低下となりました。米主要企業の2017年4～6月期決算発表を控えて様子見ムードでスタートしました。19日（水）は、米原油在庫の減少を受けた原油価格の上昇等を背景に上昇し、史上最高値を更新しました。週末は、大手企業の決算が振るわなかったことや原油価格の下落が相場の重荷となり前日比で下落となりました。（週末引け値：21,580.07ドル）



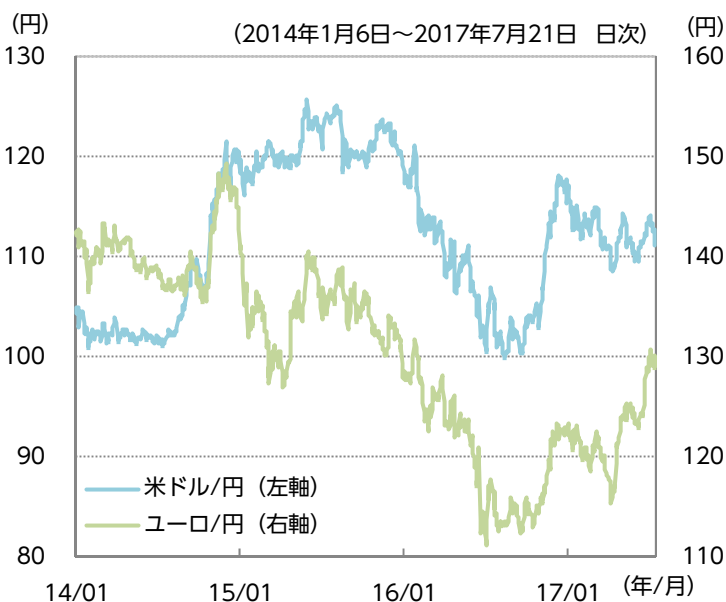
- 週間ではNYダウは0.27%の下落となりました。

出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

(3) 外国為替市場

市場の動き

- 先週の米ドル/円相場は、前週末比で円高/米ドル安となりました。週前半は、市場予想を下回る米経済指標や、医療保険制度改革（オバマケア）代替案の採決を断念したことなどから、米経済の先行きに対する楽観的な見方が後退して円は対米ドルで買われました。日経平均の上昇を受けた投資家のリスク選好意欲が高まり小幅に円安/米ドル高が進行する場面もあったものの、週末はECB理事会の結果を受けた欧米市場でのユーロ高ドル安の進行が、円買いに波及しました。（週末引け値：111円05銭～15銭）



- 週間では米ドル/円は1.24%の円高、ユーロ/円は0.42%の円安となりました。

出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧めするものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。